



下山地域会議 1年間のあゆみ

下山地域会議は、地域住民が委員として参加し、地域の様々な意見を集約、調整し、市民と行政の共働によるまちづくりを推進する組織です。令和4年度の活動について正副会長に話を伺いました。

○今年度、印象に残っていることは何ですか【吉田会長】

11月15日の市長への答申（とうしん）ですね。

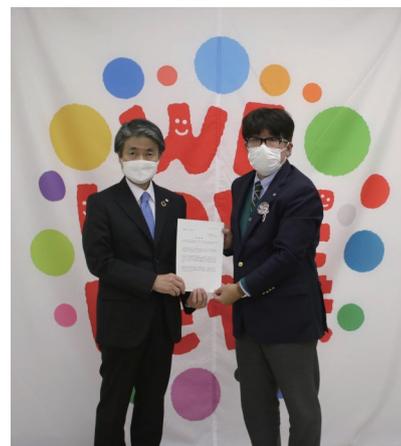
山村条例の理念を実現する取組と山村条例第6条「山村住民の役割」について諮問（しもん）を受け、市長へ答申を行いました。

答申に向けた議論の中では「地元への愛着を育む」「田畑山林を守る」「外の人を受け入れ、共に住み続ける」など難しい問題を話し合いました。

下山地域会議の答えは「**下山にある様々な問題に対して、下山全体で向き合う『オール下山』体制の構築**」でした。皆で前向きに向き合えば、確実に下山は変わっていくと信じています。



▲答申の様子（動画）



▲答申の様子（太田市長と吉田会長）

○令和5年度に向けてどのような活動を進めていますか【川合副会長】

市長への答申以降は、さらに下山を「**笑顔で暮らせるまち**」にするために、新たに3つのテーマを設けて活動を始めました。

テーマ①「下山への愛着と誇りの醸成」②「下山と都市との交流」は、答申した内容、即ち「山村の価値」を、どうしたら次の世代につなげていけるか皆で考えています。テーマ③「下山の未来に向けて」は答申内容でもカバーしきれなかった教育や福祉、医療などの面にも目を向けて議論を始めました。



▲分科会の様子

○下山の皆さまへの一言はありますか【川合副会長】

さらに下山を「**笑顔で暮らせるまち**」にするためには、地域会議だけが活動するのではなく、皆さまが自治区のこと、下山地区のことを考えていただくことが必要です。そして、皆さまのご意見を地域会議委員に届けてもらい、応援してもらえると有り難いです。

「オール下山」体制を実現するために頑張りましょう～。





下山地区の民生委員児童委員を紹介します

12月1日（木）に民生委員・児童委員の改選がありました。任期は、令和7年11月30日までの3年間です。

民生委員・児童委員は、住民の様々な相談に応じ、必要な支援につなげるとともに、相談内容によって関係機関へつなぐ「福祉のつなぎ役」です。

新たな体制での活動に向けて川合会長は「3年前の改選後、新型コロナウイルス感染症の拡大により思うように活動ができなかった。新任委員はわからないことが多いと思うができることからまず始めてほしい」とあいさつしました。また、主任児童委員は、児童福祉に関することを専門に担当します。



ゴトウ マミ
後藤 末美
高野町、梨野町、
阿蔵町、宇連野町

イガイ ヨシアキ
磯谷 良昭
大沼1組、5組

ヒヤマ アミ
平山 明美
大沼2組、4組

ヤマタ コキ
山下 香樹
(副会長)
大沼3組

シバタ サチ
柴田 早苗
黒坂町、蘭町

カヘ ヒデオ
川合 秀夫(会長)
平瀬町、田平沢町、
栃立町、立岩町、
東大林町



スズキ トシオ
鈴木 利夫
花沢1組、2組、
3組

サカハチヨ
笹 和代
花沢4組

タダ マサヒコ
多田 雅彦
花沢5組

コマツ ミチオ
小松 美貴雄
蕪木町、下山田代町、
田折町

ハラダ ワカ
原田 和歌子
野原町、羽布町、
大桑町

ヤセ ムツミ
築瀬 睦
神殿町、和合町、
小松野町



カヘ キミ
加藤 君枝
主任児童委員



シバタ ヒロコ
柴田 広子
主任児童委員



行政相談員の困りごと相談

予約不要で参加可能な行政相談員による困りごと相談を以下の日時に開催いたします。ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

日時：令和5年3月15日（水）午後1時30分から午後3時30分

※新型コロナウイルス感染症の感染状況等により、中止になる場合があります。



打楽器演奏会で音楽の楽しさ、魅力を体感

1月19日（木）、巴ヶ丘小学校が全校児童を対象に、豊田市出身で打楽器演奏者の濱田紗治伽（はまださやか）さんを招いて打楽器演奏会を行いました。

マリンバなど3種類の楽器の演奏を聞きながら、叩き方、使う道具でどのように音が変わるか、音色によってどのような印象を受けるかなどを学びました。

また、実際にそれぞれの楽器を叩いてみたり、濱田さんの演奏に合わせて児童たちが手や足を使ったボディパーカッションと一緒に曲を演奏したりするなど、全身で音楽、打楽器の魅力を感じました。

参加した児童は「打楽器で色んな音が出せるのはすごい。演奏する手の動きが早くて驚いた」と感動していました。



▲マリンバとボディパーカッションで演奏



▲濱田さんに教わりながら体験する様子



わくわく事業団体の紹介

●元気の郷づくりの会（武藤 富保 代表）

内容：地域住民で協力し、憩の広場を守る整備事業
【代表メッセージ】

地域広場の整備事業です。一度は荒れてしまった広場ですが、トヨタ工業学園の地域貢献活動をきっかけに住民が立ち上がり、皆で協力して整備しています。今年度はワイヤーメッシュの設置や、鯉のぼり用の支柱の移動をしています。長期的には蝶やトンボ、カブトムシなどの昆虫が住みやすい環境にして、皆の憩いの場にしたいです。



▲ワイヤーメッシュ設置の様子



▲団体の皆さん

●地域環境整備隊（酒井 保彦 代表）

内容：地域の将来の担い手の育成を目指す事業
【代表メッセージ】

平成30年度から始めた事業は、今年度で達成となりました。こども園・小中学校と消防署出張所の計7団体9作品により古い壁画の改装を行い、景観整備することができました。関わった子どもたちが成人になる頃、懐かしく思い将来の担い手になってくれることを期待しています。皆さんも通りがかりにぜひご覧ください。



▲作品の前で集合写真



▲今年度作成作品



社協下山支所だより まどいの丘

連絡先：TEL0565-90-4005 / FAX0565-90-2419

住 所：豊田市神殿町中切7番地2

M A I L : shimoyama@toyota-shakyo.jp

身体も心も元気で暮らそう

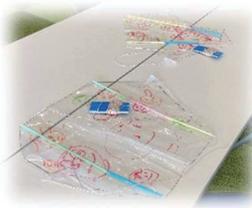


冬のしもっこ広場を開催しました！

ボランティアの皆様や講師の協力を頂き、この冬休みも『しもっこ広場』を開催することができました。今後も開催を予定していますので、ぜひご参加ください。



凧作り
凧あげ



スノーボール
クッキー作り



CSW 機能について (コミュニティソーシャルワーカー)

社会福祉協議会では、地域において、世帯が抱える様々な悩み事を気軽に相談でき、専門的な支援機関に結びつけられる環境づくり(個別支援の充実)と住民間で支え合う地域づくりを行っています。今回はその一例をあげています。まずは、お気軽にご相談ください。

ボランティア活動の支援

- ・「ボランティアにお願いしたい」「ボランティアをしてみたい」というご相談をお聞きします。
- ・ボランティア保険の加入を受け付けます。
- ・ボランティア同士が交流できる会を開催します。

支えあいのまちづくりのためのお手伝い

- ・地域で「ご近所同士で見守りの仕組みをつくりたい！」という方と取り組み方法について一緒に考えます。
- ・「福祉について学びたい」や「地域の防災について学びたい」等について支援をします。

経済的に困っている方への支援

- 「家賃や光熱費などの支払いに困っている。」
 - 「仕事が見つからない、続かないため収入に困っている。」
 - 「引きこもりの子どもの今後の心配。」
- などのお困りごとを聞き、自立のお手伝いをします。



下山交流館だより

連絡先：TEL0565-91-1650 / FAX0565-91-1030
 H P : <http://ph-toyota.jp/guide/shimoyama/>
 開館：午前9時～午後9時
 休館日：月曜日
 (祝日、振替休日を除く)



活動報告

自主グループ

ささゆり下山保存会



中学校に試植したささゆりの球根を植え替えました。また、袋の中で育成した種を大きなバットに移し替えをしました。



発芽して花が咲くまで7～8年かかります。

ささゆりの花がたくさん咲きますように。



子育てサロン

新しいおもちゃが仲間入りしました！
遊びに来てね！



お人形「ポポちゃん」ベビーカーに乗っているよ！

「ロディ」だよ！
乗ることが
できるよ

毎週木曜（10時～12時）は子育てサポーター活動中！

ロビー展示

〈令和4年度出展一覧〉

令和4年4月～5年1月



伊藤 麻美
(がま口)



出口 彩夏
(ベビー・子供用小物他)



柴田 幸子
(アクセサリー)



しもやまラリーイベント
実行委員会
(世界選手権 PR グッズ)



JA あいち豊田
女性部下山支部
(手作り小物)



小幡 美津子
(つまみ細工)



稲本 はるか
(レジンアクセサリー)



今 麗美南
(消しゴムハンコ)



自主グループ
手編みサークル
(マクラメ・編み物)



自主グループ
なごみの会
(パッチワーク)



次井 みな子
(布小物)



次郎坊 浩典
(模型)



平井 里美
(ガラスアート他)

〈表の見方〉 写真
出展者
※順不同 展示内容

〈3月のロビー展示〉

木工展 悠遊(林・杉澤)

廊下絵画ギャラリー

清水 三代治
「ジョディ少年」
小鹿物語より



自主グループ 下山囲碁・将棋クラブ

新春囲碁大会 1月7日 優勝 和出孝之さん
新春将棋大会 1月14日 優勝 城殿昭則さん



〈次回〉春の大会
囲碁 4月1日
将棋 4月8日
参加者募集中！

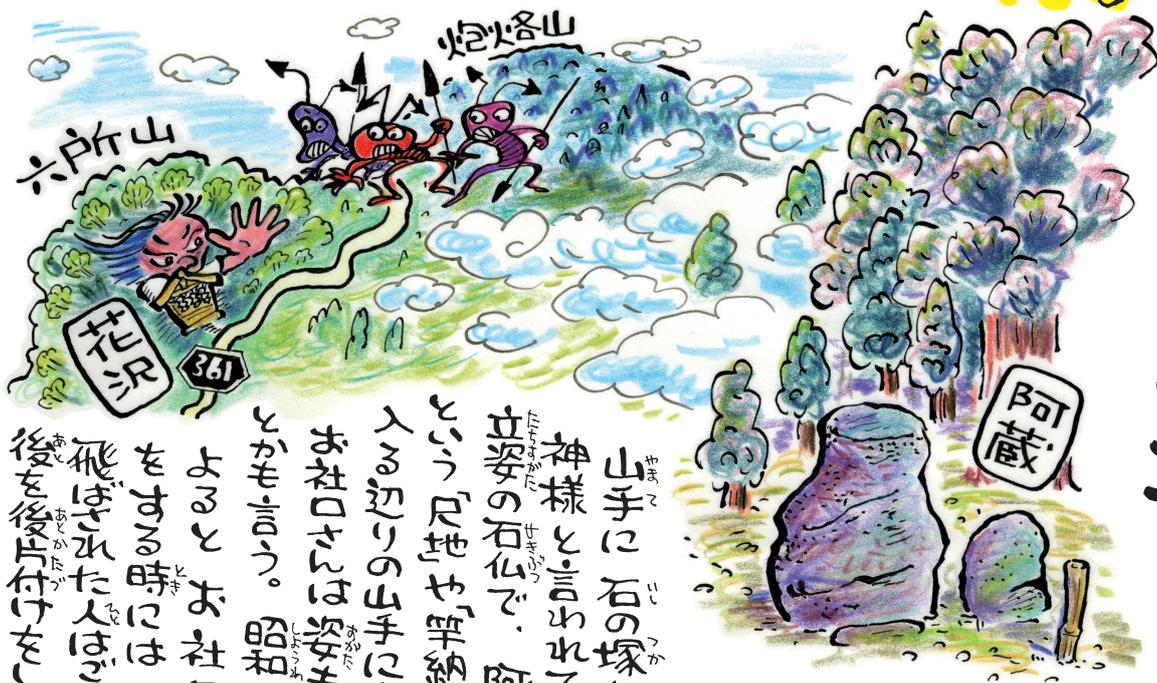


お社口

ごん様かな

絵文

なせら さん



神殿日折峠の東に「お社口の椿」と聞いている
 紅い椿がある。お話を伺ってみると東南向の
 辻下には昔対になる狐社口の椿と言っているがあれ
 たちはお社口の辻下を狐社口と聞かされた
 です。社口と聞くと村を悪くものから守るという
 神様のようだからだから悪霊が入らぬように
 守ってお社口のかもしれませぬ。他にも
 花沢の大田和時から来て集落が始まる
 山手に石の塚を祀る、社口は悪霊や疫病が入らぬように防ぐ
 神様と言われている。花沢一区の神明神社の入り口の社口は
 立姿の石仏で、阿蔵には土地の測量をした竿や縄が埋められている
 と、石地や竿納とも書く社口が設楽からの街道が集落に
 入る辺りの山手に自然石が陽石で集落を守るように記してあるよ。
 お社口には姿も色も色々なオシヤクリとかオシヤクリ
 とかも言う。昭和31年国学院大開き書きの阿蔵の古老の話し
 よるとお社口にはお栗いでせかち、出雲で縁組話
 をする時には大言で早口で喋るで名を飛ばしてちこつて
 飛ばされた人ほど縁が決まるとか言ったげな。でもお社口が出雲入った
 後を後片付けをしてから行く働き者。ちよん不思議な神様です。

